事業所名

網走市こども発達支援センター

支援プログラム(参考様式)

作成日

2025 年

3 月

27 日

法人(事業所)理念		支援が必要な子どもたちが健やかに育つまち 網走			
支援方針		子どもと家族が安心して暮らせるまちを目指します			
営業時間		9 時 0 分から 17 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支援内容			
本人支援	健康・生活	・お子さんの特性に合わせて、時間や空間を本人に分かりやすく構造化します ・食事や衣類の着脱、排泄などの生活に必要な基本的動作を獲得できるよう支援します			
	運動・感覚	・姿勢の保持や様々な運動に必要な感覚機能や運動発達を促せるように専門職が適宜相談を行います ・着席して活動を行う際は、姿勢が保持しやすいよう椅子や机等お子さんに合わせ調整を行います			
	認知・行動	・遊びの中で数や色、物の用途などに触れる機会を多く作り、概念の形成を図れるよう支援します ・視覚支援(文字・カード等)やタイムタイマーを利用し、活動スケジュールや見通しがわかりやすいよう伝えます			
1/2	言語コミュニケーション	・言葉に加え、必要に応じてジェスチャーやカードを使用しコミュニケーションがスムーズに取れるよう支援します ・相手の意図を理解する、自分の考えを伝える等、コミュニケーション能力向上のための支援を行います ・発音や吃音に対して言語聴覚士が適宜相談を行います			
	人間関係 社会性	・遊びを通して相手に注目したり模倣することにより社会性や対人関係の芽生えを支援します ・感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して社会性の発達を支援します ・大人が介入しながらSSTや感情を視覚化し、自分や他者の気持ちに気づき調整ができるよう支援します			
家族支援		・家庭での困りごとに対する助言やサポートを行います ・指導の様子やお子さんの発達について一緒に考えていきます	移行支援	・学校や関係機関との連携を図ります ・就学に向けた学校見学や相談機会の提案等の情報提供を行い ます	
地域支援・地域連携		・地域の幼稚園・保育園・こども園・福祉サービス事業所・医療機関と連携を図り情報共有に努めます ・地域の健診へ参加し助言等、必要に応じて行います ・年1回、市内の関係機関を対象に発達支援関係職員研修会を行います	職員の質の向上	・外部研修会や定期的に職員研修を行い、質の向上に努めています ・専門支援事業で外部より講師を招き指導内容について助言を頂いて います	
	主な行事等・避難訓練(年2回)・特殊歯科保健医療推進事業(フッ素塗布:年2回)・ふわりカフェ・保護者学習会			• 保護者学習会	